

**次期介護保険
制度改正対応**

「住宅併設」「定期巡回・随時対応型訪問介護看護」「介護予防事業」
「地域づくり活動」「子育て支援」etc. 全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会
代表の川原秀夫氏が、自法人の先進事例を基に開発・運営戦略を詳解

『小規模多機能型居宅介護』の 黒字経営ノウハウ

- I. 地域包括ケア時代の本命事業！今後の開発動向と次期介護保険制度改正の影響を分析
- II. 事業の立上げ～20年後も運営を継続するために“やるべきこと”を整理・解説
- III. 介護・予防・障害・保育・地域づくりetc. 事例から学ぶ福祉拠点づくりの要諦
- IV. 「新型多機能」「地域居住総合支援拠点」など新事業モデルの構想も先取り解説

ご案内

地域包括ケアの本命事業として国が整備を後押しする「小規模多機能型居宅介護」施設。現在の約5,000施設から、今後は8倍の4万施設まで整備を促進していく計画で、補助金によるサポートなど開発環境は他の介護保険事業と比較しても恵まれています。一方で、実際に開発・運営をする事業所にとっては、新規立上げ時の利用者獲得や、通い・訪問・泊りの3サービスを横断的に提供することの難しさなど、オペレーションの力量が問われる事業とされています。いかに損益ベースを超えるか、利用者とその家族、社内外の専門職との連携など、利用者・地域の支持を得ることがポイントとなるでしょう。

本セミナーでは、自身も先進的な事業所を運営する傍らで、全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会の代表として、国への制度提言を積極的に行なう川原秀夫氏に登壇をいただき、次期介護保険制度改正による影響や、事業の立上げノウハウ、黒字化のヒントなど、奇抜な事業モデルや無理な収益性の追求に頼らず、10～20年後も確実に運営を継続するための経営のポイントを整理・解説していただきます。新規参入事業者や、運営に悩みを抱える既存事業者の積極的な参加をお勧めいたします。

日時 **2017年2月6日(月)13:00～17:00**
会場 **東京ガーデンパレス**
東京都文京区湯島1-7-5 TEL 03-3813-6211(代)
※詳しい会場案内図は参加証にてお知らせいたします。
参加費 **41,040円**(1名様につき)
(消費税及び地方消費税3,040円を含む)
●同一申込書にて2名様以上参加の場合
38,880円(1名様につき)
(消費税及び地方消費税2,880円を含む)
※テキスト・コーヒー代を含む。
主催 **総合ユニコム株式会社**
シニアビジネスマーケット
SENIOR BUSINESS MARKET
〒104-0031
東京都中央区京橋2-10-2 め利彦ビル南館6階
TEL. 03-3563-0025(代表)

ダイレクトメールの送付先変更・中止をご希望者は、お手数ですが、封筒ラベルにご要件を記入の上、弊社企画事業部(FAX.03-3564-2560)迄ご連絡ください。

※弊社ホームページからも、本セミナーはお申込みいただけます！
<http://www.sogo-unicom.co.jp>

参加申込書

『小規模多機能型居宅介護』の黒字経営ノウハウ

●会社名(フリガナ)	●貴社業種
●所在地(〒)	●振込予定日(月 日)
TEL () ()	●当日現金支払い希望... <input type="checkbox"/>
●出席者名①(フリガナ)	●ご担当者名()
●E-MAIL	●所属部署・役職名
●出席者名②(フリガナ)	●所属部署・役職名
●E-MAIL	

お申込み先 ▶ FAXフリーダイヤル ☎ **0120-05-2560**
※FAXフリーダイヤル不通時はFAX.03-3564-2560迄おかけ直しください。
お問合せ先 ▶ 総合ユニコム(株) 企画事業部 TEL.03-3563-0099(直通)

●お申込み方法

- ・左記「参加申込書」にご記入後、上記FAXにてお申込みください。参加者宛に「参加証/請求書/銀行振込用紙」をご郵送いたします。「参加証」は当日ご持参いただき、会場受付に「お名刺1枚」と共にお渡し願います。
- ・開催直前や当日のお申込みもお受けいたします。その場合は、FAXにて「参加証」をご送付いたしますので、必ずFAX番号の明記をお願いいたします。なお、お支払方法につきましては、別途ご連絡をさせていただきます。

●参加費のお支払について

- ・参加費は「請求書」到着後、原則として開催3営業日前迄にお振込み願います。
- ・お振込みが開催後日になる場合は、左記「振込予定日」欄にご記入ください。
- ・お振込手数料は貴社にてご負担願います。
- ・当日現金でのお支払いも可能です。「当日現金支払い希望」欄に印をご記入願います。

●お申込者が参加できない場合について

- ・代理者にご出席いただけます。既送の「参加証」と「代理者のお名刺1枚」をご持参のうえ、当日会場受付までご来場ください。

●キャンセルについて

- ・開催3営業日前(土日祝日、年末年始を除く)迄に、弊社宛に「会社名/氏名/電話番号/返金先銀行口座(振込済みの場合)」を明記の上、FAX(03-3564-2560)にて必ずご連絡ください。
- ・返金手数料として2,000円(1件毎)を申し受けます。なお、開催2営業日前以降のキャンセルにつきましては、全額をキャンセル料として申し受けます。その際には当日配布資料を参加者宛にご送付いたします。

●その他ご連絡事項

- ・お座席は受付順を基本に当方に指定させていただきます。
- ・会場内は禁煙です。講演中の録音・録画、PC・携帯電話等の使用はお断りいたします。
- ・ご記入いただいた個人情報、弊社商品案内ならびにセミナーの適切な運営、参加者間の交流促進のために利用させていただきます。
- ・主催者や講師等の諸般の事情により、講師変更や開催を中止する場合がございます。その際には弊社より参加者にご連絡させていただきます。なお、その際の交通費の払い戻しやキャンセル料の負担はいたしかねますので、予めご了承ください。

『小規模多機能型居宅介護』の黒字経営ノウハウ

セミナープログラム

I. 小規模多機能の事業環境と次期介護保険制度改正

- 事業所の整備状況、都道府県別でみた充足率
- 既存事業者の運営状況、収支差率の分布状況
- タイプ別にみた運営スタイル(単独型、ドミナント型、住宅併設型)
- 次期介護保険制度改正が運営に与える影響
 - ・ 居宅ケアマネージャーによるケアプラン作成の継続
 - ・ 要介護1・2の扱い、中重度者シフトへの対応
 - ・ 「我が事丸ごと」地域共生社会実現本部 他

II. 事業立上げから黒字化までのプロセス解説

- 小規模多機能事業所に求められる心構え
- 新規参入が成功しやすいエリアの特徴とは
- 利用者獲得が上手くいかない理由
- 利用者獲得のための営業手法(訪問先はどこか)
- 通い・訪問・泊りサービスの組合せ方、調整方法
- 人材採用と職員教育、さまざまな業務に対応する能力を育成
- 鍵を握るベテラン職員の活用
- 損益分岐点と収支モデル、利用者の要介護度
- 10～20年後も経営を継続させていくための押さえどころ
 - ・ 福祉拠点としての取組み。機能複合の可能性(介護・障害・保育)
 - ・ 中重度対応へのシフトと地域支援事業・自費サービスへの取組み
 - ・ 介護職が専門性を発揮するためのポイントと適正収入を得るための仕組みづくり

III. 先進事業所・事例研究

- 『きなっせ』(熊本県熊本市)
 - 小規模多機能型居宅介護単独型
- 『いつでんきなっせ』(熊本県熊本市)
 - 住宅併設型
- 『縁がわ小国』(熊本県阿蘇郡小国町)
 - デイサービス転換型
- 『いつでんくるばい』(熊本県山鹿市)
 - 定期巡回・随時対応型訪問介護看護、介護予防事業併設
- 『地域ふれあいホーム いつでんきなっせ』(熊本県熊本市)
 - 地域ふれあいホーム ※熊本県単独事業
- 『地域の縁がわ ひらばる』(福岡県大牟田市)
 - 介護予防事業・地域づくり活動

IV. 「新型多機能」と「地域居住総合支援拠点」

- 地域包括ケア推進研究会による国への政策提言
- 市町村による特定圏域(日常生活圏域単位)の指定制度
- 「地域居住総合支援拠点」のビジネスモデル
- 「新型多機能サービス」のイメージ
- 高齢者住宅との連携など今後の課題

講師プロフィール

川原 秀夫 (かわはらひでお)

全国小規模多機能型
居宅介護事業者連絡会 代表
特定非営利活動法人コレクティブ 理事長

1999年小規模多機能ホーム「きなっせ」を熊本市に開設。2000年に宅老所「きなっせきなっせ」を開設、一時閉鎖するも、06年「いつでんきなっせ」として再開し、現在に至る。また、03年熊本県山鹿市に小規模多機能ホーム「いつでんどこでん」を開設。さらに定期巡回・随時対応型訪問介護看護&小規模多機能「いつでんくるばい」「縁がわ小国」ほかを展開。現在、全国小規模多機能型居宅介護事業者連絡会の代表を務める。特定非営利活動法人よんなっせ山鹿理事、熊本県地域密着型サービス連絡会代表世話人を兼務。

本セミナーをはじめ月刊誌・資料集・書籍は、WEBでもお申し込みいただけます。

ホームページ上では、弊社のセミナー・展示会・刊行物等のご案内と商品検索がご利用いただけます。また、メールマガジン[総合ユニコム通信]を毎週配信しております。ぜひとも、メールアドレスをご登録ください。



<http://www.sogo-unicom.co.jp>